

教 員 氏 名	大西 美穂	職 位	教授
最 終 学 歴	名古屋大学大学院国際文化研究科博士後期課程修了		
学 位	博士（文学）（名古屋大学大学院）		
役 職	教務部長、FD 委員長 英語コミュニケーション学 科学科長	委員会	運営委員会、連合運営協議会、内部質保証 委員会、図書館運営委員会、研究倫理審査 委員会、教務委員会、FD 委員会、アクセ シビリティ推進委員会、国際交流支援委 員会、ハラスメント防止・対策委員会、
担 当 科 目	日英語比較Ⅰ、日英語比較Ⅱ、ことばをくらべる 日本語表現 A、日本語表現 B Advanced EnglishⅡ English in ActionⅡ 教養演習Ⅰ、教養演習Ⅱ キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅡ 海外研修 L、海外研修 M、海外研修 S		
教科書・教材・教 育方法の実践例	オンラインツールによる授業内調査と集計による即時フィードバック 図書館演習 アイルランド短編映画の教材利用		
教育研究業績	・ 「「匂いがする」型の 知覚表現と情報構造」、『第 27 回大会発表論文集』（20）：36-43. ISSN 1881-445X（2025 年 7 月、単著） ・ 「知覚・感覚の動詞「する」のヴォイス制約について」、『日本認知言語学会論文集』（24）：254-266.（2024 年 6 月、単著） ・ 「文末名詞としての「기세」について：ブログの用例を中心に」韓国語学年報（14）169-186（2018 年 4 月、共著） ・ 『エキスパートナースの実践をボライトネス理論で読み解く：看護技術としてのコミュニケーション』、東京：医学書院.（2017 年 2 月、共著） ・ 「知識構造の階層性と複文構造—日本語存在表現における参与者への注目と出来事の背景化を中心に—」、『認知言語学論考』No. 11、東京：ひつじ書房.（2013 年 9 月、単行本、共著） ・ 「前置詞句を伴う英語所有文のトピック構文的解釈」、『語用論研究』（12）19-36.（2011 年 3 月、単著）		
所属学会	日本認知言語学会、日本英語学会、日本語学会、日本語用論学会、関西言語学会、 日本言語学会、社会言語科学会、International Cognitive Linguistics Association、Society for Phenomenology and Media		